

エコアクション21 環境活動レポート
2013年度版(2013年11月-2014年10月)

三共電気株式会社

2014年11月30日 作成

目 次

1	環境方針	1ページ
2	事業活動の概要	2～3ページ
3	2013年度環境負荷の目標と実績	4ページ
4	活動計画と取組み結果の評価	5ページ
5	結果の評価と社長指示	6ページ
6	2014年度環境目標と3ヶ年計画	7ページ
7	法規制の遵守状況	8ページ
8	その他	9ページ

1. 環境方針

<1> 環境理念

地球にやさしい会社

三共電気株式会社は、創業64年 信頼、情報提供、サービスの向上をモットーに情報通信関連機材を取扱うサプライヤーとして魅力ある地球環境を汚さず次世代へと継ぐ事を使命とし、環境保全活動を基本に環境への負荷を軽減し、社会に信頼され、貢献できる企業を目指し事業活動を行ってまいります。

<2> 基本方針

- ① 我が社に關係する環境側面で適用可能な環境関連法規及び契約書の遵守、特に販売する情報通信機材に含まれる有害物質の管理は、顧客の要求事項を順守し、グリーン製品の調達に努めると共に、管理体制を強化します。
- ② 我が社の事業活動における環境影響を評価・検討し、削減・改善目標を設定して社員一丸となって継続的に環境改善に取り組みます。
 - I 二酸化炭素排出量の削減
 - II 廃棄物排出量の削減
 - III 節電・節水の励行
 - IV 事務所内の緑化
- ③ 全社員に環境理念・方針の周知徹底を図り、地球環境保全への取組み活動、定着の意識向上に努めてまいります。環境活動の進捗状況については、<環境レポート>を作成して情報公開してまいります。

平成 24 年 11 月 1 日
三 共 電 気 株 式 会 社
代 表 取 締 役 和 田 重 一

2. 事業活動の概要

1) 事業所名及び代表取締役

三共電気株式会社

<http://www.sankyo-dnk.co.jp>

代表取締役 和田 重一 (ワダ シゲカズ)

2) 所在地

<本 社>

〒105-0013
最寄の交通機関

東京都港区浜松町1-27-17 三和ビル5階
JR浜松町駅 徒歩 5分 第一京浜国道沿い
三和ビル1階 コンビニエンストアー ファミリーマートあり

<配送センター>

〒140-0011

東京都品川区東大井1-4-23

<北海道支店>

〒007-870

北海道札幌市東区伏古10条4丁目1番地4号

<東北営業所>

〒980-0871

宮城県仙台市八幡7丁目10番地6号

<西日本営業所>

〒810-0035

福岡県福岡市中央区梅光園1-3-4

3) 資本金 及び 設立年月日

資本金 ¥20,000,000-

設立年月日 昭和25年 9月 7日

4) 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 和田 豪 (ワダ ツヨシ)

連絡先 電話番号 03-5405-2126 F A X 03-5405-2127

5) 事業活動の内容

- ① 情報通信工事用資材一式の販売
- ② 産業用電線・産業用資材類の販売
- ③ 電気電子機器・部品類の販売
- ④ 計測器・工具類の販売

6) 事業の規模

活 動 規 模	単 位	2012年度	2013年度
主 要 製 品 生 産 量	t		
売 上 高	百万円	4,398	4,436
従 業 員 数	人	43人	47人
床 面 積	m ²	1,451.43	1,451.43

3. 2013年度環境負荷の目標と実績

<1> 環境目標

*は売上百万円当りの量
(モニター値)

環境目標項目	実施項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
		2011年11月 ～ 2012年10月	2012年11月 ～ 2013年10月	2013年11月 ～ 2014年10月	2014年11月 ～ 2015年10月	2015年11月 ～ 2016年10月	2016年11月 ～ 2017年10月
		目標	目標	目標	目標	目標	目標
二酸化炭素 排出量削減	電力削減 (kWh/売上百万円)	2010年度実績より 1%削減	2010年度新基準を 維持	2012年度実績を 維持	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減
		(15.22*)	(15.38*)	(15.59*)	(15.43*)	(15.43*)	(15.43*)
	61,223KWh	61,842KWh	68,580KWh	67,894KWh	67,894KWh	67,894KWh	
	ガソリン使用量 削減 (l/売上百万円)	2010年度実績を 維持	2011年度実績を 維持	2012年度実績を 維持	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減
		(2.43*)	(3.08*)	(2.56*)	(2.53*)	(2.53*)	(2.53*)
	9,780	10,154	11,286	11,173	11,173	11,173	
CO2排出量 削減 (kg/売上百万円)	2010年度実績を 維持	2011年度実績を 維持	2012年度実績を 維持	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減	
	(11.95*)	(16.08*)	(14.21*)	(14.06*)	(14.06*)	(14.06*)	
48,045	52,952	62,051	61,430	61,430	61,430		
事業系 一般廃棄物 削減	可燃ごみ削減 (kg) %	2010年度実績を 維持	2010年度実績を 維持	2012年度実績を 維持	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績より 1%削減
		5,996	5,996	5,124	5,073	5,073	5,073
総排水量 削減	水道水削減 (m3)	2010年度実績を 維持	2011年度実績を 維持	2012年度実績より 1%削減	2012年度実績を 維持	2012年度実績を 維持	2012年度実績を 維持
		681	715	651	658	658	658
グリーン調達 促進	社内製品 グリーン化	配送センター LED・空調設備 入替予定	エコカーへ 順次入替予定	2012年度実績を 維持	遮熱フィルム 貼付予定	2014年度実績を 維持	2014年度実績を 維持

<2> 環境実績

原単位(総使用量/売上高百万円)

環境目標項目	年度	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	対目標 達成率 100%	削減率 青:総量 赤:原 単価
	実施項目	2010年11月～ 2011年10月	2011年11月～ 2012年10月	2012年11月～ 2013年10月	2013年11月～ 2014年10月		
二酸化炭素 排出量削減	電力削減 (kWh/売上百万円)	61,842kwh	54,129kwh	68,580kwh	67,908kwh	100.98%	-0.98%
		(15.38*)	(16.45*)	(15.59*)	(15.30*)	101.89%	-1.89%
	ガソリン使用量 削減(l/売上百万円)	9,780	10,154	11,286	11,963	94.34%	5.66%
		(2.43*)	(3.08*)	(2.56*)	(2.69*)	95.16%	4.84%
CO2排出量削減(kg/売上百万円)	48,045	52,952	62,051	63,487	97.77%	2.23%	
	(11.95*)	(16.08*)	(14.21*)	(14.31*)	99.03%	0.97%	
事業系 一般廃棄物 削減	可燃ごみ削減 (kg)	5,996	3,291	5,124	3,100	165.29%	-65.29%
総排水量 削減	水道水削減 (m3/売上百万円)	681	715	658	638	102.03%	-2.03%
		(0.16*)	(0.21*)	(0.14*)	(0.14*)		
グリーン調達 促進	社内製品 グリーン化	エコカー1台入替 空調設備入替 照明器具LED入替	配送センター LED・空調設備入替 東北営業所 ハイブリッド車入替 リフォーム完了 シャワールーム設置	社内PC機器を 省エネ機器に入替	グリーン調達の継続 実施		
年度別売上高		4,020	3,291	4,398	4,436		

4. 活動計画と取組結果の評価

2013年11月～2014年10月 環境目標達成状況

行動計画実施状況の点検・是正結果

環境目標	年間目標	目標対評価	記録頻度	具体的行動計画	主担当	実施状況	是正・予防内容
電力削減	2012年度実績を維持	○		エアコン適正温度管理	管理責任者	○	実施されている。
				不在時・休憩時間の消灯実施	管理責任者	○	実施されている。
				稼動していない機械電源OFFの実施	管理責任者	○	実施されている。
				日差し遮断対策 ブラインドの昇降	管理責任者	○	実施されている。
			○	業務終了後のOA機器の消灯実施	管理責任者	○	実施されている。
				エアコンのフィルターの掃除	管理責任者	○	実施されている。
ガソリン削減	2012年度実績を維持	×		アイドリングストップの実施	管理責任者	△	エコカー導入の検討する。
				急発進・急停止、しない運転の実施	管理責任者	△	ドライバーの意識向上の徹底を図る。
				公共交通機関の利用	管理責任者	△	営業担当に利用を促すことが必要。
事業系一般廃棄物削減	2012年度実績を維持	○	○	ゴミの分別と排出量の計測	管理責任者	○	記録の記載漏れもあったのでより細かくデータを集計する。
			○	新聞・広告紙・段ボールの再利用	管理責任者	○	もともと物量が少ないが再利用はされている。
			○	コピー用紙の裏紙再利用	管理責任者	△	印刷機器が純正紙対応の為。本社は裏紙再利用対応出来るので継続
水使用量削減	2012年度実績より1%削減	○		台所・トイレ使用に対して、節水	管理責任者	○	共用部分のため社員の意識を高めて貰うに留まる。
				手洗い時の節水	管理責任者	○	社員一人一人の意識を高めて貰う。
				シャワールームの利用方法	管理責任者	△	今年度は、利用を控える。
グリーン調達促進・増加	設備入替	△		エコカーはリース切り替え時期がなかったため入替実績なし 継続してグリーン調達実施	管理責任者	△	来期はエコカー入替を順次切り替え。
化学物質削減				使用なし			

○ … 実施済み △ … 更に実施が必要 × … 効果なし

5. 結果の評価と社長指示

見直期間

2013年11月 ~2014年10月

1. 環境目標取組状況

1年間の環境活動結果を見るとガソリン使用量以外は達成であった。但し、ガソリン使用量がひびき電気使用量の削減、売上の増加はしたものの、CO2排出量は全体として未達となった。電気使用量に関しては、作業の効率化、不適合の削減、健康増進のため階段利用の促進に伴い、達成となった。ガソリン使用量は、事業活動(売上高の増収のため)、業務エリアの拡大に伴い、車両の稼働率、走行量が増加し達成は困難ではあるが、今後はエコカーへの切り替え、教育の充実によるエコドライブの徹底で運用面でのアプローチでの削減を目指す。事業系廃棄物削減については、過年度より整理整頓の意識を継続し、改善することによって目標達成が出来ている。また廃ドラム等のリサイクル活動も引続き継続してまいります。排水量についても節水意識の定着がすすみ達成が出来ている。グリーン調達についてはエコカーへの切り替えは無かったものの、経済的に負担のない範囲で、継続してグリーン調達を実施いたしました。次年度も、明確な取組・活動の実施、環境教育の徹底を行う事で、目標達成に向かってまいります。

環境目標項目	目標	結果	評価
CO2排出量削減 電力量	2012年度実績を維持	2012年度比 0.98%削減	作業の効率化、不適合削減、健康のため階段利用促進などで、目標達成。
CO2排出量削減 ガソリン使用量/売上	2012年度実績を維持	2012年度比 5.66%増加	業務エリア拡大に伴い、車両台数は変わっていないものの稼働率が上がっており連続の未達となっている。エコカー導入もできなかったため運用上の課題が残る。
CO2排出量削減	2012年度実績を維持	2012年度比 2.23%増加	電力量は削減、売上の増収はあったものの、ガソリン使用量の増加がひびき未達。事業活動の変化で大きく変わっている。
事業系一般廃棄物削減	2012年度実績を維持	2012年度比 65.29%削減	整理整頓が出来ており、前年度より大幅削減できた大変良い事である。廃ドラムのリサイクルについても継続して実施。
排水量削減	2012年度実績より1%削減	2012年度比 2.03%削減	社員の節水意識の定着化が進み今期も達成。
グリーン調達 促進・増加	グリーン調達の継続実施	エコカーへの入替は見送る。 グリーン調達は継続して実施	エコカーへの入替は、リース切り替えが無かったため見送る。経済的負担のない範囲でグリーン調達を継続して実施している。

<その他取組状況>

見直項目	結果及び評価	次年度提案事項
2. 環境関連法規 遵守状況	法規制、各自治体の条例を遵守している。改正確認の徹底と遵守を継続をしていくこと。	業務に関連する方が今以上に意識し、遵守して行く事。
3. 内部監査指摘事項	ガソリンの使用量の削減意識を高めること。	来期はリース車両の切り替えもあるので、エコカーへの切り替えを実施すること。エコドライブの教育を実施し運用上の削減を目指す。
4. 利害関係者 からの情報	苦情及び違反なし	
5. その他	化学物質の取り扱いはありません。	

<社長指示>

作成日 2014年11月30日

代表取締役 和田 重一

1. 次年度の環境方針 ; 前年度同様、引続き、社会貢献活動の一環として継続して頂きたい。
2. 次年度の環境目標 ; 目標数値を達成できる様、全社員で取り組んで頂きたい。
3. 次年度の重点教育 ; 外部教育機関を利用して、環境自覚教育、エコドライブ等の教育を徹底強化して頂きたい。
4. 次年度の実施体制 ; 西日本営業所の監視体制をしっかりと確立して頂きたい。

見直項目	社長指示事項
1. 環境目標	CO2排出量の削減を達成できるようにして頂きたい。
2. 環境関連法規	環境方針に掲げている法令、各自治体の条例は引き続き遵守して頂きたい。
3. 内部監査指摘事項	ガソリンの使用量については、意識改善と運用面を見直して頂きたい。
4. 利害関係者情報	特に無し。
5. 見直・変更事項	外部教育機関の利用に伴い、教育の有効性の評価を実施し、確実に成果をあげて頂きたい。

6. 2013年度環境目標と3ヶ年計画

*は売上百万円当りの量
(モニター値)

環境目標項目	実施項目	2014年度	2015年度	2016年度
		2014年11月 ～ 2015年10月	2015年11月 ～ 2016年10月	2016年11月 ～ 2017年10月
		目標	目標	目標
二酸化炭素 排出量削減	電力削減 (kWh/売上百万円)	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減
		(15.43 *)	(15.43 *)	(15.43 *)
		67,894KWh	67,894KWh	67,894KWh
	ガソリン使用量 削減 (l/売上百万円)	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減
		(2.53 *)	(2.53 *)	(2.53 *)
		11,173	11,173	11,173
	CO2排出量 削減 (kg/売上百万円)	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減
		(14.06 *)	(14.06 *)	(14.06 *)
		61,430	61,430	61,430
事業系 一般廃棄物 削減	可燃ごみ削減(kg) %	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減	2012年度実績 より 1%削減
		5,073	5,073	5,073
総排水量 削減	水道水削減(m3)	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持	2012年度実績 を 維持
		658	658	658
グリーン調達 促進	社内製品 グリーン化	エコカーの増車	2014年度実績 を 維持	2014年度実績 を 維持

7. 法規制の遵守状況

環境関連法規遵守一覧表

法規制	適用内容	遵守内容	当社対応	担当部署
廃棄物処理法 (東京都廃棄物条例)	一般廃棄物の運搬又は処分委託にする場合	運搬委託基準(H6の2)その区域を管轄する市町村長の許可を受けた一般廃棄物回収運搬業者に委託。委託する一般廃棄物はその業者の事業範囲に含まれている事。管理票(区条例):100kg/日以上排出する事業者が区指定処理施設へ出す場合有料シール方式、有料ゴミ処理券で手続を行なう。	期限 処理発生都度	総務部
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	アイドリングストップ	駐停車時、エンジン停止 駐車時にアイドリングストップ表示	社員及び契約運送会社へお願いして監視、注意をしていく	総務部
北海道環境基本条例	廃棄物の減量、適正処分 消費エネルギーの削減 アイドリングストップ リサイクル活動推進	公害の防止又は自然環境の適正な保全のために、必要な措置を講ずる。製品その他の物が使用され又は廃棄されることによる環境への負荷の低減に資するよう製品の開発、廃棄物の減量等に努めるとともに、再生資源その他の環境への負荷の低減に資する原材料、役務等を利用。	EA21の運用による環境負荷の低減及び汚染の予防を継続して実施	総務部
仙台市環境基本条例 (産業廃棄物の処理の適正化に関する条例)				総務部
福岡県環境保全に関する条例				総務部

改善方法・情報収集について

改善処置方法	管理状況や監視状況で問題が生じた場合、速やかに是正対策処置を執る
最新情報	総務部門が担当して、環境省、東京都、各自治体のホームページより改正情報等を収集する。 毎年3月に確認する。業界の変化などにも常に対応をとる。

上記一覧の内容につきまして遵守評価の結果、環境関連法規制・その他要求事項への違反、訴訟等の事項はありませんでした。また、関係当局からの違反等の指摘は3年間ありませんでした。

8. その他

次回の環境活動レポートの発行は、2015年11月30日とする。

以上